

## 人 住む人みんなが健康で輝き、幸せを実感できるあたたかいまちをつくりま

### 政策

- 健康のまちづくりを推進します
- 生涯学習によって自己実現できるまちをつくりま
- 文化とスポーツが盛んなまちをつくりま
- 交流を深め人と人が結びつくまちをつくりま

### 主な事業

- 総合型スポーツクラブの事業展開
- 生活習慣病予防の強化
- 定住・移住促進と婚活支援



## 支えあい 豊かな自然環境の中で、みんなが支えあい助け合うまちをつくりま

### 政策

- 自然と共生した環境にやさしいまちをつくりま
- 地域で支えあって安心して生活できるまちをつくりま
- 高齢者が元気に安心して暮らせるまちをつくりま

### 主な事業

- 「遺魂し運動」の展開
- 町民の健康寿命の向上
- 介護予防とサービス充実



## 子ども 未来の矢吹を担う子どもたちを育てるため、子育てに適した環境を提供し、子どもたちが心豊かに学び成長するまちをつくりま

### 政策

- 子どもを安心して産み育てることができるまちをつくりま
- 教育環境が整備されたまちで次の時代を担う人を育てま

### 主な事業

- 矢吹小学校大規模改修の完了
- 子育て支援の充実
- 学力向上対策



## 仕事 働く全ての人がやりがいを持って働き、経済的に自立できるまちをつくりま

### 政策

- 産業の振興によって働く場があるまちをつくりま
- 農業が元気なまちをつくりま

### 主な事業

- 企業誘致の推進
- 強い農業づくりの推進
- 農業振興計画の策定



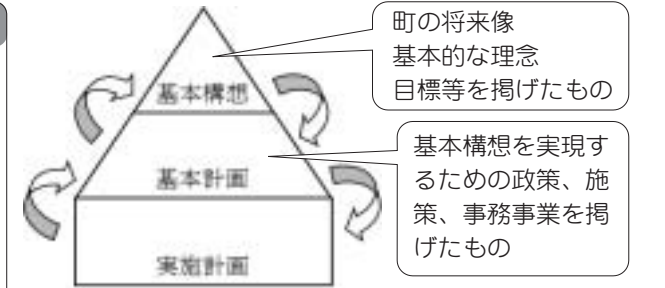
## 第6次矢吹町まちづくり総合計画を策定しました

震災からの復興や人口減少等様々な課題を克服し、将来への持続可能な矢吹町を創造するため、今後8年間の計画期間とした町の最上位計画「第6次矢吹町まちづくり総合計画」を策定しました。本計画は、多くの住民参加により計画づくりが行われ、町民の皆さんと共にまちづくりができるよう、親しみやすく、より実用的な総合計画となりました。

### 第6次矢吹町まちづくり総合計画とは

総合計画とは、矢吹町の進むべき方向を示すものです。町の様々な計画の最上位に位置づけられる最も重要な計画で、「基本構想」と「基本計画」の2部により構成されています。

今回町では、平成28年度から35年度まで8年間の計画、「第6次矢吹町まちづくり総合計画」を策定しました。



### 町の将来像

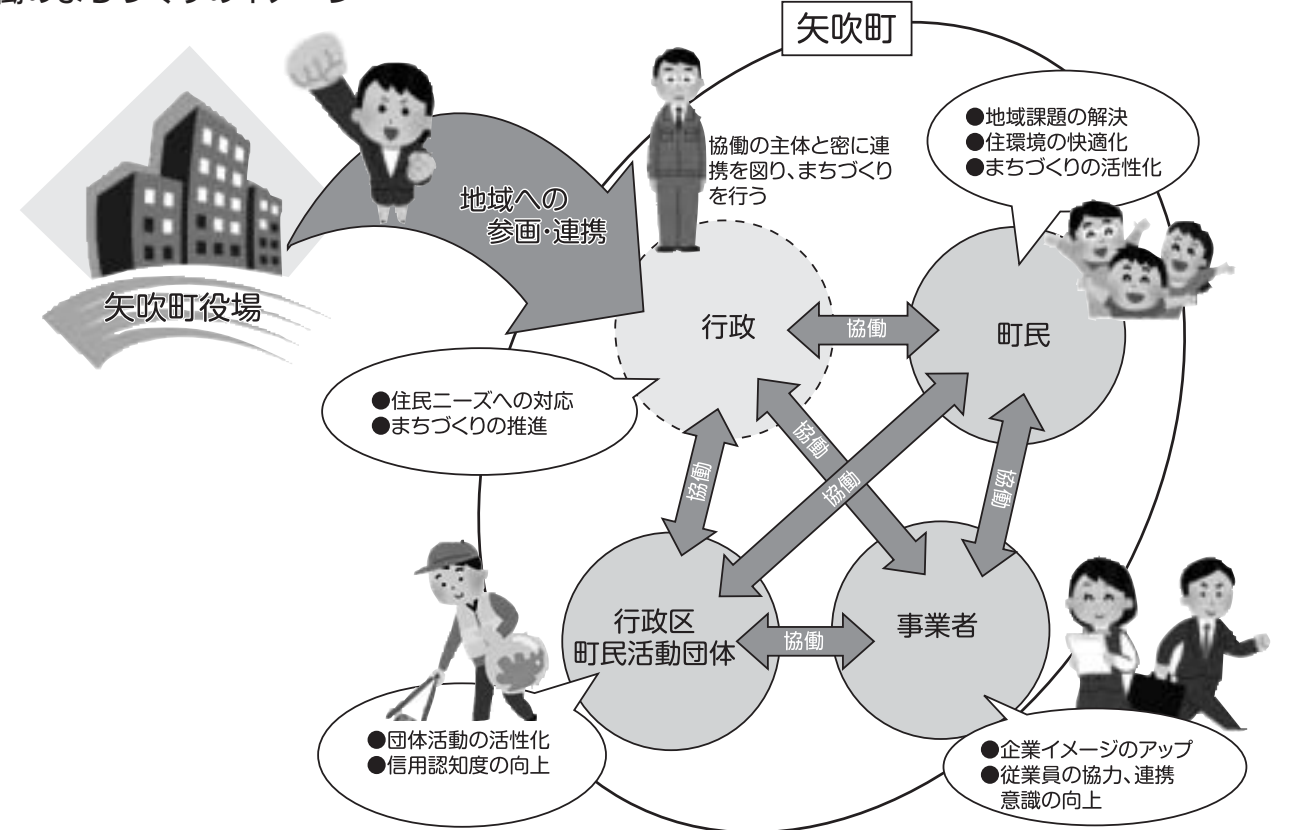
## 未来を拓く日本三大開拓地 さわやかな田園のまち・やぶき

第6次矢吹町まちづくり総合計画で目指す町の将来像は、「未来を拓く日本三大開拓地 さわやかな田園のまち・やぶき」です。将来像には、次の意味が込められています。

- 「未来」とは、子ども達の未来、矢吹町の未来のこと。
- 「拓く」とは、フロンティア精神でまちづくりを行う強い意志のこと。
- 「日本三大開拓地」とは、日本有数の開拓地を町の特徴として矢吹らしいまちづくりを行うこと。
- 「さわやかな田園のまち」とは、第1次矢吹町総合振興計画から続く矢吹町の普遍的な理念であり、矢吹町の拠りどころとしてこれからも守り続けること。

私たちはこれからの8年間、フロンティア精神のもと未来を拓く開拓者として希望にあふれた明るい未来を創造し、100年、200年と続いていく矢吹らしいまちづくりに取り組みます。

### 協働のまちづくりのイメージ



今回この計画を策定するにあたり、子どもワークショップや、高校生以上を対象としたまちづくりワークショップ、矢吹町まちづくり総合審議会の皆さんと実施したワークショップ、町民の皆さんから意見をいただいたアンケート等、多くの町民の皆さんに参加していただき、この計画を策定しました。



ご協力ありがとうございました。

**大野会長は今後、矢吹町をどんな町にしていきたいですか？**  
 この計画は、次世代へ続くまちづくりと、確実な発展をするという夢を描き策定しました。  
 次世代に、矢吹町の宝を送りたいという想いから、町内各地でさまざまな活動が起きています。そのひとつに花のまちづくりがあります。三十三観音史跡公園や大池公園での植樹は、町の皆さんが協働したからこそ実現したものです。  
 また、区長会及び町内の各種団体では、自分達のできる範囲で、自分達の住む地域を良くしようと活動されている方も大勢います。「次世代に宝を送りたい」その想いのもと、持続する町にしていきたいですね。町民の皆さんの想いが少しずつ具現化していることを誇りに思います。



大野康統さん  
矢吹町まちづくり総合審議会会長

ご協力ありがとうございました。

**矢吹町の将来像「未来を拓く日本三大開拓地 さわやかな田園のまち・やぶき」にはどんな可能性があるでしょうか。**  
 ①開拓（フロンティア）を前面に出す。  
 ②町の長所（風景、開拓地レガシー、人の良さ等）を町民が再認識する。③町民主導型の行政、企業との協働のまちづくりを長期的展望に立って行う。  
 この3つを実践すれば、町はさらに住みやすい、楽しい町になるでしょう。また、それを町外にうまくアピールすれば人も誘われ、賑やかな町にもなるでしょう。全ては皆さんの意識次第です。矢吹町には素材は山ほどあります。



長島孝行さん  
東京農業大学教授

ご協力ありがとうございました。

**これからの矢吹町のまちづくりに期待することはありますか？**  
 矢吹町でも、人口減少や高齢化が進むと聞いています。若い世代が学んだり働いたりできる場所の充実が必要だと感じます。また、さわやかな田園のまちとして元気の農業にも取り組んでいく必要がありますね。矢吹町は交通の便もよく、潜在能力を秘めた「人」もたくさんいます。これらを活かして、魅力ある矢吹町を創っていきましょう。若い人が戻ってくる事ができるようなまちづくりをしてほしいですね。



高宮京子さん  
まちづくりワークショップ参加者

## くらし

みんなが安心し、誰もが暮らしやすさを実感できる安全で快適なまちをつくります

### 政策

- 安全で安心なまちをつくります
- 都市計画マスタープランに基づいた街づくりを推進します

### 主な事業

- 幹線道路の整備
- 桃源郷の里づくり
- 公園整備計画の策定



## 計画実現のために

計画実現のために、町民も行政も共に協力し行動する協働のまちづくりを進め、まちづくり総合計画に基づいた行政運営を推進します

### 政策

- 協働のまちづくりを推進します
- まちづくり総合計画に基づいた行政運営を行います

### 主な事業

- 協働のまちづくり事業
- 矢吹PR事業
- 収納率の向上



## 復興

矢吹に受け継がれる開拓精神で、震災にも風評被害にもくじけず乗り越える強い矢吹をつくります

### 政策

- 震災以前より活力のあるまちをつくります

今後8年間で震災以前以上の活力ある矢吹町を実現できるよう、プロジェクトの推進として各種事業に取り組みます。プロジェクトの中でも重点的に取り組む事業を「重点プロジェクト」として位置付け、復興・発展に取り組みます。重点プロジェクトは以下の3事業です。

### 矢吹駅周辺地区 都市再生整備計画事業



矢吹駅周辺に複合施設や公園等を整備し、中心市街地の再生に取り組みます。

### 旧総合運動公園 用地利活用事業



町の中心に有する用地の利活用について、復興・公共施設のマネジメントの観点から検討を行います。

### 道の駅推進事業



国道4号線沿いに地域活性化の拠点として道の駅を整備します。